

「情報科学ゼミの活動を伝えるためのHP作成」

百々英里奈 葛原心（情報科学ゼミ）

1. はじめに

近年、インターネット及びスマホなどの携帯端末の普及により、インターネットの利用率は2016年には83.5%になっている[1]。そのため、情報を収集する方法として、インターネットが最も重要なものの一つとなっている。インターネットは、簡単に素早く情報を得ることができるというメリットがあり、情報収集に利用する人が増える一因になっている。情報収集にインターネットがよく利用されるということは、情報を発信する側もインターネット上で情報を発信することが必要になっている。

私達は、三重短期大学生生活科学科・生活科学専攻・居住環境コースの情報科学ゼミに所属しており、情報科学ゼミでは活動を学内及び学外に発信するためにゼミのホームページ（以降、HPと呼ぶ）を開設している。しかし、これまでのHPは情報量が少なく、活動の雰囲気に分からなかった（図1参照）。そこで、情報科学ゼミの魅力を多くの人に知ってもらうために、実際にゼミに所属している私たちの手でHPを作成することにした。

■情報科学ゼミ（担当：笠）

近年、居住環境を改善するために、情報科学技術を利用することが増えてきています。情報科学ゼミでは、居住環境の改善に、どのようにして情報科学技術が利用されているのかを理解し、実際に情報科学技術を利用して居住環境の改善方法を提案し、その方法を検証・考察していきます。

具体的には、情報科学の1つの分野である自然言語処理技術を利用した下記のような研究課題を中心に、取り組んでいく予定です。

- ・同時通訳者の通訳プロセスを統計的な観点で分析する。
- ・居住環境の観点からTwitterのツイートを利用したサービス開発する。

図1 情報科学ゼミのHP（旧）

情報科学ゼミのHPを作成するにあたり、以下のコンセプトで作成することにした。

- ゼミの活動内容や雰囲気、魅力を伝えられるHPにする。
- 情報科学ゼミに興味を持っている人の手助けになるHPにする。

2. ホームページの仕組み

HPはどのようにできているのかを三重短期大学居住環境コースのHPを参考に簡単に

説明する。三重短住環境コースの HP 上で右クリックをし、「ページのソースを表示」というところをクリックすると図2のような英語が並んだページが開かれる。これはソースコードというもので、HTML タグを使って構成された文書である。これがブラウザで読み込まれることでウェブ上に HP が表示される。HTML とは文書構造を構成するプログラム言語である。HTML タグは単語のようなものでそれを組み合わせることで HP が作られる。それに加え、CSS というウェブページの色や文字の大きさ、幅などのデザインを定義するための技法を使う。HP の作成は主に HTML と CSS を使って作成する。

```
<li><a href="staff.html">教員スタッフ</a>
  <ul>
    <li><a href="staff.html#kinoshita">木下先生</a>
    <li><a href="staff.html#onodera">小野寺先生</a>
    <li><a href="staff.html#inami">南先生</a>
    <li><a href="staff.html#ryu">笠先生</a></li>
  </ul>
</li>
<li><a href="curriculum.html">カリキュラム</a>
  <ul>
    <li><a href="model.html">履修モデル</a></li>
    <li><a href="curriculum.html#lec">授業紹介</a>
    <li><a href="curriculum.html#syllabus">シラ</a>
  </ul>
</li>
<li><a href="license.html">資格・進路</a>
  <ul>
    <li><a href="shikaku.html">資格</a></li>
    <li><a href="shushoku.html">就職状況</a></li>
    <li><a href="shingaku.html">進学状況</a></li>
    <li><a href="license.html#bog">卒業生から</a>
  </ul>
</li>
<li><a href="zemi.html">ゼミ紹介</a>
```

図2 三重短期大学の居住環境コースの HP（ソースコード）

3. ホームページの作成方針

まず、HP を作成する前に、他大学の HP を参考にし、どうしたら分かりやすく魅力を伝えることができるのかを考えた。そこから自分たちが伝えたいゼミの内容をイメージし、デザインの下書きに取りかかった。HP の作成にあたり、HP の作成方法が紹介された書籍を参考にした[2]。

ホームページを作成する方法には、主に以下の4つの方法がある。

- 方法1 ソフトを使って作成（ホームページ・ビルダー、WordPress）
- 方法2 HP スペースを使って作成（FC2web）
- 方法3 レンタルサーバーを借りて作成（さくらのレンタルサーバー、XREA Free）
- 方法4 HTML や CSS を使った HP 作成

私達は、その中でも「方法4」を用いて作成することにした。その理由は、ホームページ・ビルダーなどのソフトを使って作成すると、HP の細かい装飾ができないからということと、HP を作成しながら HTML と CSS のことを学べるからである。

以下では、「方法4」について説明する。作成の手順として、始めに TeraPad¹で図3のようなテンプレートを HTML で作成する。そのテンプレートをもとに HTML のソースコードを作成し、そのつど図4のような CSS のソースコードも同時に作成するという作業をページの数だけ行う。私たちはトップページ、活動内容ページ、研究内容ページ、メンバー紹介ページの四つのページを作成したので、この作業を四回繰り返した。HTML のソースコードは四つ作成したが、CSS のソースコードは一つだけで、そこに HP すべての CSS がつまっている。HP に載せる写真は、そのページを作るときに撮影して HTML のソースコードに打ち込む。

4. 新しい情報科学ゼミの HP について

新しい情報科学ゼミの HP は、三重短期大学の居住環境コースの HP からリンクが張られており、その URL は[4]である。

苦労した点は主に二つある。一つ目はソースコードに CSS を打ち込む際に、スペースキーが本来は半角で打たなければならないところが、全角になっていてウェブ上に反映されなかったことである。記号や文字は、打ち込むと PC 画面に表示されるため間違いに気付くことができるが、スペースキーは空白で分かりづらいため気付かなかった。

```
<!DOCTYPE html>↓
<html lang="ja">↓
  <head>↓
    <meta charset="utf-8">↓
    <title>タイトル</title>↓
  </head>↓
  <body>↓
    <!--ページ全体の囲み枠-->↓
    <div id="wrapper">↓
      <!--ヘッダーエリア-->↓
      <header>↓
      </header>↓
      <!--//ヘッダーエリア-->↓
      <!--ナビゲーション-->↓
      <nav id="gNav">↓
      </nav>↓
      <!--//ナビゲーション-->↓
      <!--コンテンツエリア-->↓
      <section id="contents">↓
      </section>↓
      <!--//コンテンツエリア-->↓
    </div>↓
    <!--//ページ全体の囲み枠-->↓
  </body>↓
</html>↓
```

図3 HP のテンプレート(HTML)

¹ Windows で動作する無料のテキストエディター。Windows 搭載されている「メモ帳」にはない多くの機能を備えている。HTML タグが自動的に色分け表示され、ブラウザでのプレビュー機能がある。

```
/*メニューリストの共通スタイル*/↓
#gNav li {↓
  border-left: 1px solid #7dceec;↓
  height: 60px;↓
  text-align: center;↓
  width: 33%;↓
}↓
↓
/*一番右のメニューリストのスタイル*/↓
#gNav li:last-child {↓
  border-right: 1px solid #7dceec;↓
}↓
/*メニューのリンクスタイル*/↓
#gNav a {↓
  color: #4d4d4d;↓
  display: block;↓
  font-size: 20px;↓
  height: 60px;↓
  line-height: 1.8;↓
  text-decoration: none;↓
}
```

図4 HPのCSS

二つ目は、たった一つの記号が抜けているだけでウェブ上に反映されないことである。図5のように赤丸で囲まれた「}」の記号が抜けているだけで、本来は図6のようになるはずが図7のようになってしまう。どこの記号が抜けているのかを探すのが大変で、最初は先生に聞いて解決したが、慣れてくると自分たちで見つけて解決できるようになった。HPを作成するにあたって最も大切なことは記号や文字を正確に打つことであると感じた。

```
/* ----- ↓
/* 4. グローバルナビゲーション ↓
/* ----- ↓
/*エリア外枠のスタイル*/↓
#gNav {↓
  margin-bottom: 25px;↓
  margin-left: 12px;↓
}↓
```

図5 メニュー部分のCSS



図6 HPのトップページ(正)



図7 HPのトップページ(誤)

工夫した点は、図8のようなメンバー紹介のページを設けたということである。写真と一緒にそれぞれの言葉でコメントを載せることで学生らしさが出るし、実際にゼミに所属していたメンバーの言葉は参考になると思う。



図8 メンバー紹介ページ

5. まとめ

本プロジェクトでは、情報科学ゼミのHPを以下2点のコンセプトで更新した。

- ゼミの活動内容や雰囲気、魅力を伝えられるHPにする。
- 情報科学ゼミに興味を持っている人の手助けになるHPにする。

HPの作成には、HTMLとCSSを使って、一から情報科学ゼミのHPを作成した。良かった点としては、目的としていたゼミでの活動内容や雰囲気が伝わるようになったことで、反省点としては、デザインに工夫が足りなかったことである。

今後の課題としては、反省点からデザインをもう少し工夫することが必要である。また、周りにHPを作りたい人がいたら今回のことを活かし、手助けできたらいいと思う。今後も私たちが作成したHPを引き継いでいき、少しでも情報科学ゼミに興味を持ってく

れている人たちの役に立ってほしいと思う。

参考文献

- [1] 総務省 通信利用動向調査(平成 28 年調査)
http://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/statistics/data/170608_1.pdf
- [2] 中田亨『ホームページ作成のツボとコツがゼッタイにわかる本』秀和システム(2016)
- [3] 三重短期大学居住環境コースの HP
http://www.tsu-cc.ac.jp/seikatsukagakuka/kyojyu_web/
- [4] 情報科学ゼミの HP
http://www.tsu-cc.ac.jp/seikatsukagakuka/kyojyu_web/ryusemi/